

# 育連だより

<http://web-k.jp/ikuren/>

## 中高生リーダー研修会に参加して テーマ ①ベルアップ ②ぶんか交流 ③わになろう

日本ボーイスカウト川崎地区協議会 足立 真美子

● 令和元年10月26日～27日 晴れ  
川崎市黒川青少年野外活動センター 参加者総計33名  
アイスブレイク・食堂フライ・キャンプファイヤー  
キーホルダー作製・情報交換・すいとん鍋・バーベキュー



私は中高生リーダー研修会に今回で3回目の参加でスタッフとしては2回目、委員長は初めてでした。今年は例年と比べて実施日が1ヶ月早いため準備期間が短くスタッフ人数も少なかったため準備不足が見られました。当日私は学校の予定と重なってしまい1日目は遅刻、2日目は早退と委員長として全体をまとめることが出来なかったこともあり、反省が多く出た研修会でした。私の参加時間は短かったですが、参加者たちはもちろん、スタッフやアドバイザーの方々も楽しそうにしているのを見てとても嬉しかったのを覚えています。

1日目は夕食作りとキャンプファイヤーに参加して、夕食にすいとんを作りました。みんなで生地からこねて、普通のすいとんと、つぶしたカボチャを入れたカボチャすいとんの2種類を作りました。手に生地がついてべたべたになりながらも一つの机をみんなで囲んで作ったすいとんは、どちらもとてもおいしかったです。

その後はキャンプファイヤーをしました。真

つ暗なグランドに火をともしす火の神はとても印象的で、スタンツの劇を楽しそうに演じる参加者、笑顔で踊るみんなの目は輝いていました。閉会式で参加者の「とても楽しかった。来年も参加したい。」という感想を聞いて、2日間という短い時間でしたが、この研修会の楽しさと意義を知ってもらえたことのできた手ごたえを感じています。



火の神

今後はアドバイザーとして今回の反省点を次年度の実行委員に伝えると共に、この研修会を盛り上げて、参加者同士はもちろん、たくさんの交流を通して仲間の輪を広げていけたら良いと考えています。

この研修会に参加してくださったみなさん、7月から共に計画を練ってきた実行委員たち、また支えてくださったアドバイザーの方々や各団体の来賓の方々、その他関わってくださった皆様のご協力のもと、おかげさまで無事に終わることが出来ました。本当にありがとうございました。そしてお疲れさまでした!!



食堂フライ



全員集合



バーベキュー

## 子ども会の活動

### 【高津地区少年消防クラブ活動を終えて】 高津区子ども会連合会 川 辺 一 也

令和元年6月の結成式から令和2年2月の修了式までの9か月、少年消防クラブ会員37名（男子17名、女子20名）といろいろな施設を訪問し、行事に参加しました。

7月は高津区民祭のパレードに参加。熱い中、汗をかきながら胸を張って行進するクラブ会員達の姿が凛々しく見えました。

米海軍日本管区司令部消防隊施設がある横須賀米軍基地を見学したのが夏の真っ盛りの8月。暑さを忘れて、初めて見る巨大な消防車に歓喜し、消火活動等の消防訓練を真剣な眼差しで取り組んでいたのが強く印象に残っています。その後、戦艦三笠を見学し、帰途につきました。

10月には川崎市消防局航空隊施設を見学。装備されている消防ヘリコプター「そよかぜ2」の内部

を見学した時、真剣な眼で説明を受けていました。航空隊施設を訪問した事で、災害時の人名救助が如何に重要か、身をもって学んだと思います。

令和2年1月にはKSPで行われた高津区消防出初式に参加。クラブ会員達は団旗を先頭に観客の顔を緊張した面持ちで行進した後、消防隊の一斉放水を見学しました。

2月にクラブ会員最後の活動である訓練体験と修了式を行い、事故もなく無事に高津地区少年消防クラブの活動を終了しました。

それぞれの活動に30名以上のクラブ会員が参加し、活発で充実した活動内容だったと思います。この活動を機に子ども達が更に消防・救命活動に関心を持ち、将来に役立てて貰えればと思います。



川崎市消防局航空隊施設見学



米海軍日本管区司令部消防隊施設見学



放水訓練

### 【JALの整備場を見学して】

私たちは令和元年11月9日に羽田空港の新整備場へ行き、JALの整備場を見学しました。

施設に入り、まず話を聞きました。飛行機の種類やボーイング777のつくり、飛行機に関わるたくさんの人々の仕事について知ることができました。子どもたちは知らないことばかりで楽しそうに話を聞いていました。

話を聞いた後、展示エリアなどを見学しました。CAとパイロットの制服を着て写真を撮ったり、実際のCAの座席やコックピットに座ったり、スタンプラリーを回ったりしてはしゃいでいました。歴代の制服や飛行機の模型の展示もあり、自分や周りの大人の生まれた年代のものを見て写真を撮っていました。



次に飛行機の近くまで行き、飛行機を点検・整備しているところを見ました。本物の飛行機を見ながら先ほど聞いた説明を解説していただき、よ

### 麻生区子ども会連合会 宮 地 理 紗

り理解を深めることができました。子どもたちは初めて飛行機を近くで見ることが多く、大喜びでした。その場からは、離着陸で低く飛んでいる飛行機を見ることができました。最後に記念撮影をして見学は終了しました。

見学の後は羽田空港へ行き、屋上のデッキで昼食をとりました。自分たちが学び、近くで見た飛行機が遠くへ飛び立つ姿を見ることができてうれしいようでした。

子どもたちはたくさん学んでたくさん楽しんで帰ることができたので、はなまるをあげたいと思います。



## ボーイスカウトの活動

日本ボーイスカウト川崎地区協議会 スカウト担当長 井上 景

### 【第48期 白梅隊】

令和元年11月23～24日、第48期白梅隊の1泊ハイキングが実施されました。この白梅隊は、ボーイスカウト川崎地区が主催するボーイスカウト（中学生年代）が対象の合同プログラム。毎年秋口に実施されています。

令和元年度は8月31日から始まり、9月29日の集会を経て、10月13～14日に1泊ハイキングを実施する予定でしたが、関東地方に大きな被害をもたらした台風19号の影響で延期され、11月23～24日に実施されました。当初のコースは、JR足柄駅→矢倉岳→夕日の滝。テントに泊まって、翌日、金時山→乙女峠→JR御殿場駅でしたが、台風被害が大きくなり、コース自体も変更し、短縮した形で金時山に登りました。当初は17名が参加予定でしたが、プログラムの延期の影響でハイキングに参加できたのは3名になってしまいました。

8月からのプログラムでは、普段の活動では経験できない内容も多く実施でき、残念な部分もありましたが、一定の成果はあったのではないかと思います。

天候に振り回されたプログラムでしたが、関係スタッフみなさんのご尽力で無事終了いたしました。



### 【GATC川崎 26期】

現在、ボーイスカウト川崎地区では、GATC（ゴールデン アックス トレーニングコース）川崎26期がプログラムを展開中です。20名のスカウトたちが概ね月に1回のペースで活動中です。

GATCはベンチャースカウト（高校生年代）を対象とし、隔年で行われるプログラムです。普段は別に活動する各団のスカウトが集まって隊を編成し、半年以上にわたってさまざまなプログラムを展開します。

このGATC川崎26期は、令和元年8月31日に結成され、これまでにチームビルドを目的とした研修「プロジェクトアドベンチャー」、夜から朝にかけて行うハイキング「オーバーナイトハイキング（小田原→沼津）」、大型の橋づくり「パイオニアリング」など、さまざまなプログラムに挑戦してきました。現在は、5月実施予定の最終プログラムに向けて準備を行っています。

まだプログラムの途中ですが、ここで経験した体験と一緒に活動した仲間を大切にしてもらいたいと思います。



## 海洋少年団の活動

### 【「カッターボート」訓練について】

海洋少年団は、海を訓練の場として、子どもたちから海に親しみ、団体生活を通して社会生活に必要な道徳心を養い、心身ともに健康でたくましい人間の育成をめざしています。

その海の場での活動の一つのカッターボート訓練を紹介します。

カッターボートは、普段はカッターと呼んでおり大型船の甲板上に搭載されて救助船に使われている手漕ぎのボートがイメージつきやすいと思います。通常は6m型で漕ぎ手が6人、舵手と指揮官が各1人で、その他見張りや補助要員が乗ります。年少団員は補助要員ですが、中学年は漕ぎ手やさらに舵手の練習を行います。海上の運航ルールを覚える第一歩でもあり、係留のためロープの結索練習や、陸上や船同士の離れた所との通信手段として手旗信号の練習も行っています。

このように海上ではカッターボートに乗船して、海に親しみながら活動をしています。多摩川河口では飛行場を離着陸する飛行機をすぐ真下から見上げることができたことや、相模湾では横須賀から江の島まで漕いだことなど、船ならではの楽しみや魅力があります。

遠漕では、全員で一致団結となって目的地を目指しますが、まさに体力勝負であって、一人一人が力を抜くことなく、全員の呼吸やオールの入水から離水が合わないと思うように進みません。そして、荒

川崎海洋少年団 井本 勝己

波や強風を受けるなど状況に合わせた操舵を行い、自然の厳しさも知ることになります。

しかしながら、青空の下や広大な海での船上は日常と違って爽快感を感じ、目的地に着いたときの達成感など、漕ぎ手全員の協調性や一体感も生まれます。

そして、海洋少年団では、県単位での大会や関東地区など地区大会、そして全国大会が開催されています。大会では、カッターレース、手旗送受信競技、ロープ結索競技、水泳競技などのほか、友情の集いとして団員同志の交流会も行われています。

その友情の集いでは、他の団の団員とすぐに打ち解けており、理由としては、カッターボート訓練を通して普段同じ訓練内容をしており、同じ辛さや楽しさを知っているからこそ、同じ仲間として理解しあえるのだと思います。



## ガールスカウトの活動

### 【ブラウニーのつどい】 ガールスカウト神奈川県第40団 リーダー 遠藤麻紀

令和2年2月9日(日)にブラウニーのつどいとして、新江ノ島水族館へ行ってきました。小学校1年生から3年生のスカウト・指導者、計42名の大所帯でのにぎやかな集会となりました。当日は風が強かったのですが、天気が良く、富士山もきれいに見えてスカウト達も大興奮でした。コロナの心配はありましたが、手洗い・うがいをこまめにするこ



催行実施いたしました。普段は接することのない海の生き物たちにスカウトは興味津々。タッチプールでも楽しそうにネコザメに触ったり、大人は躊躇するなまこにも喜んで触っていました。また、イルカショーでは濡れるのも構わず、前列に陣取ってイルカのジャンプの度に大騒ぎ。スカウト達の笑い声が響きました。

当日は一般のお客さまもたくさん入場しており、混んでいたため、迷惑にならないようスカウトを誘導するリーダー達はかなり疲れた様子でした。でも楽しそうなスカウトに癒され、海の生き物に癒され、心温まる一日となりました。また、参加賞の海の生き物のあみぐるみストラップもスカウト達には大好評でした。

3月に入り、自粛要請で休校になったり、集会もなくなってしまったりで、その前にブラウニーのつどいを実施できて本当に良かったと思います。スカウト達にもよい体験・思い出が出来たのではないのでしょうか。今後も安全に配慮し、スカウト達が楽しめる集会を行えるよう、リーダー一同頑張らなくてはならないと思いました。

### 【ジュニアのつどい】

令和2年1月19日(日)、川崎市連絡会ジュニアのつどいで、有明にある「そなエリア東京」に行ってきました。ここは、地震発生後72時間の生存力を身につける体験学習施設です。阪神・淡路大震災の被災者の方のお話も伺うことができ、また非常食の試食体験もできました。参加者全員が防災について考えることができ、有意義な一日を過ごすことが出来ました。

《ガールスカウト神奈川県第32団》 館岡 百音

災害のおそろしさや防災の大切さを、たくさん知ることができました。また、みんなで協力することが大事な事も知りました。災害発生から72時間は自分で身を守ったり、共に助け合う事が大切だとわかりました。非常食が意外とおいしくてびっくりしました。これからは災害がおきた時は、今回学んだことを活かしていきたいです。



《ガールスカウト神奈川県第32団》 梶 希美

地震がいつ起きても大丈夫なように、寝室はつっぱり棒を使った方がいいと思いました。

《ガールスカウト神奈川県第32団》 梶 愛美

みんなで協力して助け合うこと、そして、日ごろの準備が大事なことだと思いました。

### 【成人研修会】

ガールスカウト神奈川県第32団 リーダー 平田洋美

大人も楽しい集いを…ということで成人研修会として令和2年1月22日に鎌倉の臨濟宗大本山建長寺での座禅体験と、精進料理をいただきに、リーダー、SCAPP、保護者、一般の総勢24名が参加しました。

温かい日が続いていたのに、その日に限り真冬のお天気。とても寒い朝でした。ここでは暖房が一切なく、私語厳禁。そして裸足で行います。どんなに着込んでも、カイロをしても、冬の寒さにはかないませんでした。震えながらの座禅でしたが、気持ちはスツとなり、心を落ち着かせることが出来ました。

建長寺はけんちん汁の発祥ということもあり、精進料理は美味しくいただいたのですが、食事中は正座だったので足の痛さに耐えられないこともあったのか、誰一人おかわりが出来ませんでした。

今回の研修で、日々の生活の中で忙しく動いている私たちは、少しでも「無」になる時間を持つことの大切さを学ぶことができたと思います。朝の寒さと違って、太陽の日差しが暖かく、座禅会終了後は、お喋りをしたり、写真を撮ったりと、スカウトのいない活動も思いっきり楽しみ、身も心ものびのびとしてリフレッシュできた1日でした。



発行 川崎市青少年育成連盟  
事務局 〒213-0001 高津区溝口1-6-10  
生活文化会館(てくのかわさき)3階  
TEL 044-811-2125 FAX 044-811-2126

青少年団体への加入申し込み、お問い合わせは、  
川崎市青少年育成連盟事務局へ

印刷 有限会社 アキプリント社